

2012

ユースフル労働統計
労働統計加工指標集

平成 24 年 3 月

独立行政法人
労働政策研究・研修機構

はじめに

この『ユースフル労働統計—労働統計加工指標集—』は、いくつかの労働統計から新しい統計指標を計算する方法と結果を紹介するものです。例えば、雇用統計と労働時間統計から労働投入量を計算したり、年齢別の賃金統計から生涯賃金を計算したりします。労働生産性指数や労働分配率、均衡失業率、賃金のラスパイレス比較などもあります。全部で55の指標の計算方法と結果を載せました。

現状を正確に示し、冷静な検討のための情報を提供するという統計の役割の重要性は、申し上げるまでもありません。現在、我が国は、経済のグローバル化や人口の少子高齢化が急速に進んでいます。東日本大震災からの復旧復興も喫緊の課題です。経済社会の対応が待たなしで求められています。統計の役割はますます重要となっています。

統計から得られる情報は、統計をうまく組み合わせることで、表面には現れない事実が明らかになるなど、よりの確で有用なものとなる場合があります。政府の白書等でも、既存の統計を組み合わせさせた様々な経済分析が行われています。本書で取り上げる手法は、そこで採用された分析手法に基づくもの、或いはそれらをヒントに自主開発したものです。

本書が、労使や関係行政機関をはじめ、労働問題に関わる多くの方々に幅広く活用され、お役にたてれば幸いです。

2012年3月

労働政策研究・研修機構
調査・解析部情報統計担当部長

石原 典明